



岡山さんぽメールマガジン 第149号 6月5日（金）



1. 相談員便り（山下龍子相談員）
2. 研修会のご案内

1. 相談員便り

「こころの理論」とは、他者の心を類推し、理解する能力のことを言う。特に発達心理学において研究されている。2歳の終わりには、他人の心の理解が始まり、3・4歳では自分が考えていることと現実とは違うことが分かり、他人の考えも推測でき始める。たとえば、この時期の子供が父親の不機嫌な顔を見て、「パパ、怒っているの」と聞くことができるのは、父親の心を察していることを示している。5・6歳では、他人の心を推測して行動ができ始めるため、友達の中で、鬼ごっこやかくれんぼなどの役割やルールのある行動ができるようになる。

さて、幼児向けのアニメ漫画の登場人物は、どのように表現されているかというと、「機関車トーマス」や「アンパンマン」の漫画では、電車、食べ物や動物などを擬人化したものが多い。幼児はそれらの登場人物を自分と同じように心を持つと認識している。幼児の認知の特性として、「生物、無生物のすべてに生命がある」と理解しているようだ。

このように、幼児アニメ漫画の登場人物は、心の理論の発達過程に応じて、心の存在をうかがわせるように描かれている。

岡山産業保健総合支援センター相談員 山下龍子

《山下相談員が講師を務める研修会》

- ・6/30(火)13:30~15:00『若年性認知症について』
- ・12/1(火)13:30~15:00『心の病気について』

◆研修会の参加申し込みはこちら

<https://okayamas.johas.go.jp/01-ke.html>

2. 研修会のご案内

新型コロナウイルス感染症の感染リスクに十分配慮して「三つの密（密閉・密集・密接）」を避ける対策等を以下のように講じた上で、研修会を開催します。

ご利用頂く事業場におかれましても、同様の対策を講じて頂きますよう、ご協力をお願いします。

- ・体調確認（検温・症状等）の実施 ※症状がある人はご遠慮いただきます。
- ・全員マスクを着用し、手洗い・手指消毒を行う
- ・使用する物品は消毒を行う
- ・人との間隔を最低 1mは確保し、座席を配置する
- ・会話をする場合は、真正面を避けるよう配置する
- ・室内は 1 時間に 2 回程度、窓を全開にして換気をする（ただし、空調システムがある場合は除く）

詳しくはこちら

<https://okayamas.johas.go.jp/d/c.pdf>

皆様のご参加をお待ちしています。

★マークのついている研修会は、当日の様子を録画したものを YouTube で視聴できるように準備を進めています。
詳細について決まり次第、当センターホームページでご案内しますので今しばらくお待ちください。

★6/15(月)09:30～11:00『新型コロナの基本と産業保健』

★6/15(月)14:00～15:30

『職場で実践『メンタルヘルス対策』(2)ラインケア（管理監督者の基礎知識）』

6/18(木)14:00～15:30『熱中症を上手く乗り切ろう！』

★6/23(火)13:00～16:00

『業務的健康管理にもとづくメンタルヘルス対応（ビギナークラス）』

★6/25(木)14:00～16:00

『職域における過重労働・メンタルヘルス対策とストレスチェックについてー特にストレス対策に関連して』

6/30(火)13:30～15:00『若年性認知症について』

◆研修会の参加申し込みはこちら

<https://okayamas.johas.go.jp/01-ke.html>

次回の第 150 号は 7 月初旬に配信予定です。